



救急車が来るまでにできること



申問 伊賀消防署管理課 ☎ 24-9106 FAX 24-3544

近くで誰かが倒れた時は、救急車を呼んだり、応急手当をする必要があります。周囲の人と協力しながら、勇気を出して、自分にできることをやりましょう。

①周囲の安全を確認してから、倒れている人に近づく

②肩をやさしくたたきながら声をかけ、反応を確認する

- 何らかの返答や目的のある動作がない場合、けいれんのような全身がひきつるような動きがある場合は「反応なし」と判断します。
- 判断に迷う場合は心停止の可能性を考えて行動します。

③反応がなければ、大声で周囲の人を呼ぶ (119番通報とAED搬送の依頼)

- 周囲の人と協力して、119番に通報し、AEDを持ってきます。
- 119番通報すると、通信指令員が行うべきことを指導してくれます。携帯電話のスピーカー機能を活用すれば両手が使えるので、指導を受けながら胸骨圧迫などを行えます。

④呼吸があるかを10秒以内で確認をする

- 倒れている人の胸や腹の動きを見て、呼吸をしているか確認します。
- 「呼吸がない」または「呼吸の状態がわからない」場合は、ただちに胸骨圧迫を開始します。



⑤胸骨圧迫を行う

胸の真ん中に片手の付け根を置き、もう片方の手を上に重ねます。両手の指を組むと、より力が集中します。

・強く

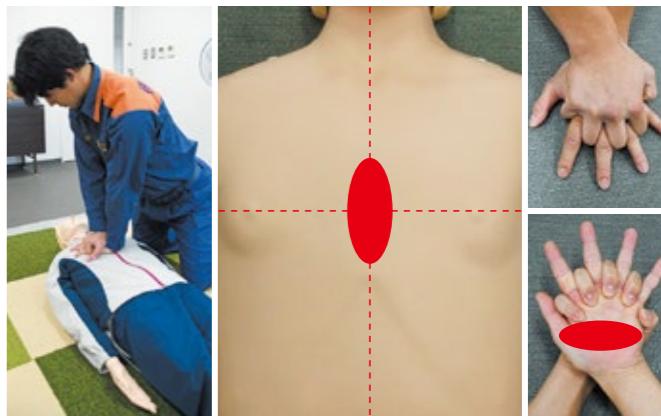
肘を伸ばし、真上から垂直に体重をかけ胸が約5cm沈むまで強く圧迫

・リズムよく

1分間に100～120回のテンポで

・絶え間なく

周囲の人と交代しながら中断せずに胸骨圧迫を続ける



⑥AEDを操作する



(AED到着)



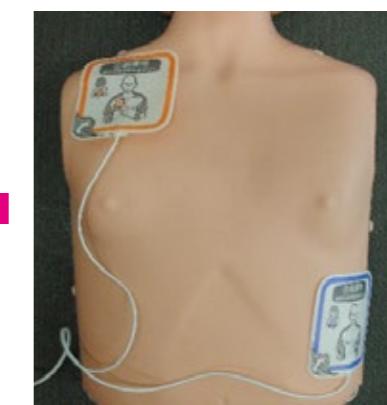
①ふたを開けると電源が入る
※電源を入れる機種もある



②パッドを出す



⑤AEDが電気ショックが必要と指示したら周囲の人に「皆さん離れて」と声をかけてからボタンを押す



④上の画像のように貼る



③パッドをはがす

⑦電気ショックの後は、すぐに胸骨圧迫を再開

AEDの電源は切らないでください。

応急手当講習会

◆上級救命講習（8時間）

【とき】 1月27日火 午前9時～午後5時

【ところ】 消防本部 3階研修室

【内容】 成人・小児（1歳以上16歳未満）・乳児（1歳未満）・新生児（生後28日未満）に対する心肺蘇生法、AED取り扱い、異物除去法、止血法、傷病者管理法、搬送法、その他の手当要領

【対象者】 市内在住・在勤・在学の中学生以上

※団体での申し込みは事前に電話でご相談ください。

【定員】 20人

【申込方法】

申込フォーム・電話

【申込期限】

講習日1週間前まで

【申込先・問い合わせ】

伊賀消防署管理課

☎ 24-9106



申込フォーム

救命サポーターアプリをご活用ください

エーアイーディー ナビ

みんなでつくる新しいAEDN@VI

使おう /



市ホームページにAEDマップがあるのをご存じですか？現在、このマップデータを全国のどこでも使えるAEDマップアプリ「救命サポーターアプリAEDN@VI」に移行しています。このアプリは、人が倒れる場面に遭遇した時、救命行動を支援します。アプリ内のAEDナビは、サポートにより登録・更新された最新の情報をマップ上に表示し、「最寄りのAED」を確認することができます。

詳しくは市ホームページ、日本AED財団ホームページをご覧ください。

